

第43回防衛問題セミナー実施概要



令和6年11月18日(月)、横浜市市民文化会館関内ホールにおいて「第43回防衛問題セミナー」を開催しました。

当日会場には、定員250名のところ、233名の方に御来場いただきました。

はじめに、本セミナー主催者の末富南関東防衛局長から開会の挨拶を行い、今回のセミナーは2部構成で実施しました。

第1部では、防衛省整備計画局の中野憲幸防衛計画課長が「国家安全保障戦略、国家防衛戦略、防衛力整備計画」と題して、戦略3文書に基づく防衛力の抜本的強化の必要性と目的について講演しました。



【第1部講師：中野憲幸防衛計画課長】

第2部では、陸上自衛隊第34普通科連隊長兜智之1等陸佐が、「自衛隊の災害派遣活動」と題して、部隊活動を理解していただくための一助として、主に災害派遣の現場での自衛官の活動に焦点を当て、分かりやすく講演しました。

本セミナーを聴講された方からは、「防衛計画に関する説明は、具体的で非常に分かりやすかった。」「詳細な資料による説明が、とても良かった。」「今後の防衛戦略(予算増)に興味を持ちました。」



【第2部講師：兜智之第34普通科連隊長】

「災害派遣活動の実際の写真を多く用いたスライドで、当時の様子が想像しやすく、説明も分かりやすかった。」「災害派遣の手順・流れをよく理解できた。」「自衛隊との連絡を密とすることの重要性がよく理解できた。」「担任部隊長としての悩みが聞けて良かった。」などの声が多数寄せられました。

今後も、防衛政策や防衛省・自衛隊の活動について、国民皆様のご理解が得られるよう、様々なテーマで防衛問題セミナーを開催してまいります。